

高濃度粉粒体 ブロワー圧送

【東大阪】西村機械製作所(大阪府八尾市、西村元樹社長)は、粉粒体などをブロワーで高濃度に圧送する空気輸送機「デュアルローダー」を開発し、市場投入した。価格は材料や能力で異なるが、米粉の圧送能力毎時5tで750万円(消費税抜き)。従来高濃度圧送に用いられているコンプレッサー使用機に比べてランニングコストを低減できるため、既存機からの入れ替え需要を取り込む。食品関連を中心的に口禍からの需要回復に対応し、試験体制も強化する。

デュアルローダーは、ブレッサー使用機並み特殊なブロワーによる能力を実現した。高圧縮工で粉粒体を高濃度圧送でのブロワーで輸送する。從来、ブロワーでは高濃度圧送が難しかった。ブロワー機はコンプレッサー機に比べてコストを抑えられる。新開発品ではコンプレッサー機に比べてコストを抑えられる。



西村機械が空気輸送機

粉碎機やミキサーなど、機械が専用のラストマイルで運搬する。コロナ禍では設備投資する企業が増えている。タイやマレーシア、インドネシアでも需要がある見込み。

今後は「年間売上高20億円以上を続けるには体制強化が必要」(西村社長)とみて、生産加工委託先や設置工事業者を開拓する。

常時50~100社程度

を確保できるようす

る。自社で行う設計や

組立、検査、営業

を行っている。

西村社長とみて、

生産加工委託先や設置

工事業者を開拓する。

常時50~100社程度

を確保できるようす